



奈良県感染症情報

令和5年 第37週(9月11日～9月17日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

**新型コロナウイルス
感染症流行中!**

今週の概要

- 9月24日～9月30日は結核予防週間です
- 8月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	新型コロナウイルス感染症	17.51	(18.91)	➔	➔	➔	➘
2	インフルエンザ	4.07	(2.40)	⬆⬆	⬆⬆	⬆⬆	⬆
3	A群溶連菌咽頭炎	3.71	(2.32)	⬆	⬆⬆	⬆	⬆
4	感染性胃腸炎	3.32	(3.71)	➔	⬆	➘	⬆
5	咽頭結膜熱	2.88	(2.59)	⬆	⬆	⬆	⬆⬆

発生状況: **大流行** **流行** やや流行 **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **⬆⬆**急増、**⬆**増加、**⬆**やや増加、**➔**横ばい、**➘**やや減少、**➘**減少

◆ 県内概況 ◆

第37週の新型コロナウイルス感染症の定点当たりの報告数は17.51でした。感染予防には「換気、消毒、距離、必要な場面でのマスクの着用」による3つの感染経路(エアロゾル、飛沫、接触)の遮断が有効です。また、新型コロナウイルスワクチンの令和5年秋開始接種が、自治体によっては始まっています。詳しくは、住所地の市町村からのワクチン接種に関する案内をご確認ください。

インフルエンザの定点当たり報告数が県内全域で増加しており、学校等での集団発生も多数報告されています。体調管理と手洗い、湿度保持などの予防対策を行いましょ。

A群溶連菌咽頭炎の定点当たり報告数が3.71と増加しており、特に中和保健所管内西部地域では12.67と、警報基準値「8」を上回る値となっています。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数が2.88と高い水準で推移しており、特に県内中部地域では警報基準値の「3」を上回っています。主な感染経路は飛沫感染と接触感染で、患者が触れたタオルや階段の手すりなどを介して感染することもあります。咽頭結膜熱はプール熱とも呼ばれており、水遊びやプールで汚染した水を介して感染が広がることもあります。感染予防には、流水と石けんによるこまめな手洗いが有効です。

◆ 9月24日～9月30日は結核予防週間です ◆

結核は、今でも全国で年間10,000人以上の新しい患者が発生し、1,600人以上が命を落としている日本の主要な感染症です。

奈良県でも、令和4年に120人以上の新しい患者が発生しました。

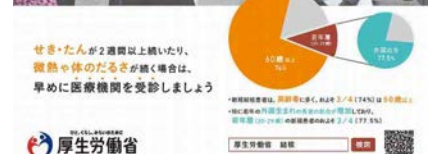
結核の症状(長引く咳、たん、微熱、体のだるさなど)には特徴的なものがなく、初期には目立たないことが多いため、特に高齢者では気づかないうちに進行してしまうことがあります。

結核を発症しても、早期に発見できれば重症化を防げるだけでなく、家族や友人等への感染拡大を防ぐことができます。

咳やたんが2週間以上続いたり、微熱や体のだるさが続いたりする場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

出典:結核(BCGワクチン)(厚生労働省HP)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou03/index.html



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 5 年 第 37 週 9 月 11 日 ~ 9 月 17 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ/COVID-19定点数	55	14	14	11	10	6	
インフルエンザ	224 (4.07)	54 (3.86)	61 (4.36)	40 (3.64)	61 (6.10)	8 (1.33)	
新型コロナウイルス感染症	963 (17.51)	167 (11.93)	252 (18.00)	180 (16.36)	286 (28.60)	78 (13.00)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	6 (0.18)	1 (0.11)	4 (0.44)	1 (0.14)			
咽頭結膜熱	98 (2.88)	1 (0.11)	12 (1.33)	25 (3.57)	54 (9.00)	6 (2.00)	
A群溶連菌咽頭炎	126 (3.71)	15 (1.67)	25 (2.78)	8 (1.14)	76 (12.67)	2 (0.67)	
感染性胃腸炎	113 (3.32)	22 (2.44)	37 (4.11)	13 (1.86)	30 (5.00)	11 (3.67)	
水痘	4 (0.12)	2 (0.22)	1 (0.11)	1 (0.14)			
手足口病	13 (0.38)	6 (0.67)	5 (0.56)		1 (0.17)	1 (0.33)	
伝染性紅斑							
突発性発しん	9 (0.26)	1 (0.11)	1 (0.11)	3 (0.43)	3 (0.50)	1 (0.33)	
ヘルパンギーナ	11 (0.32)	2 (0.22)	5 (0.56)	3 (0.43)	1 (0.17)		
流行性耳下腺炎							
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	2 (0.20)	1 (0.33)		1 (0.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎							
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核3件(奈良市1、郡山2)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症2件(郡山2)
4類感染症	レジオネラ症1件(郡山1)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1件(奈良市1) 梅毒1件(中和1)

❖ 第37週のトピックス ❖

インフルエンザが増加しています(奈良県)

<https://www3.pref.nara.jp/hodo/item/74985.htm#itemid74985>

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

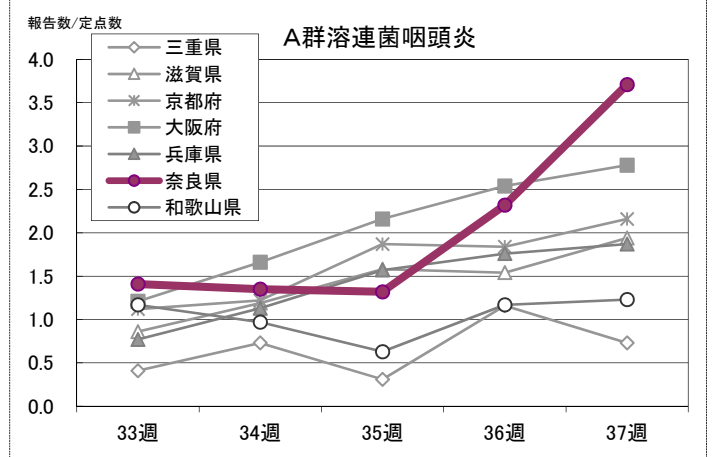
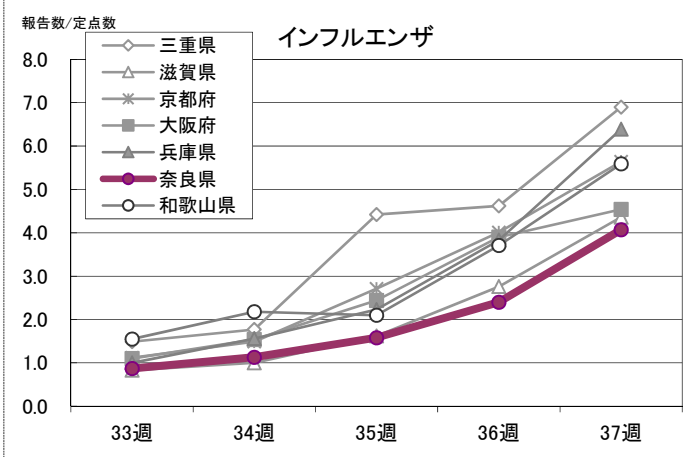
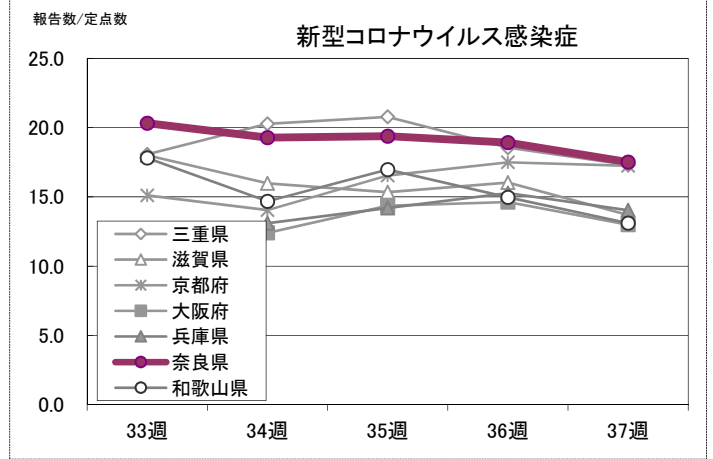
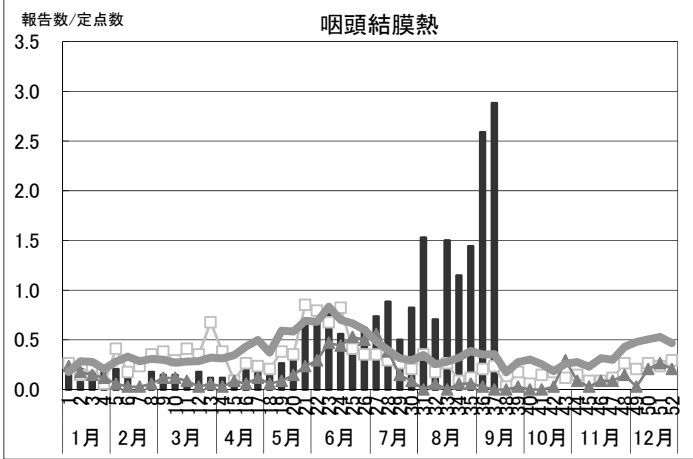
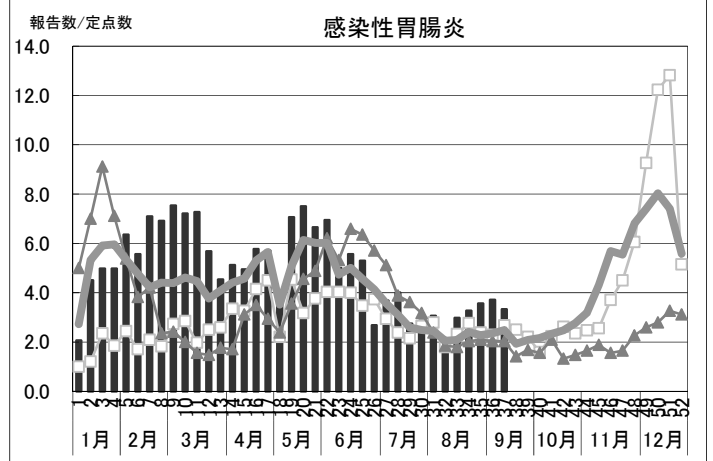
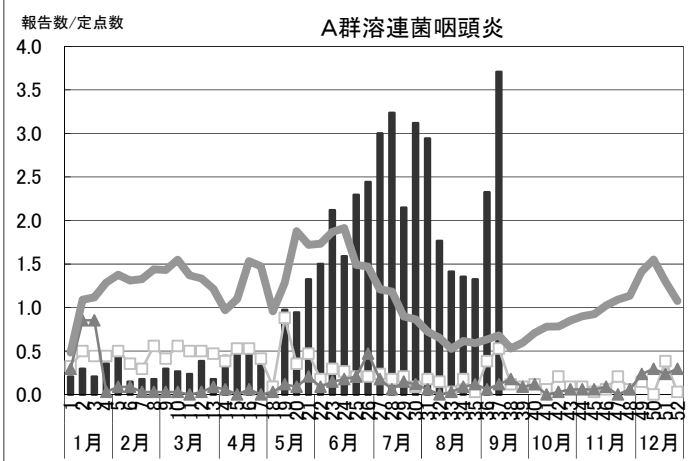
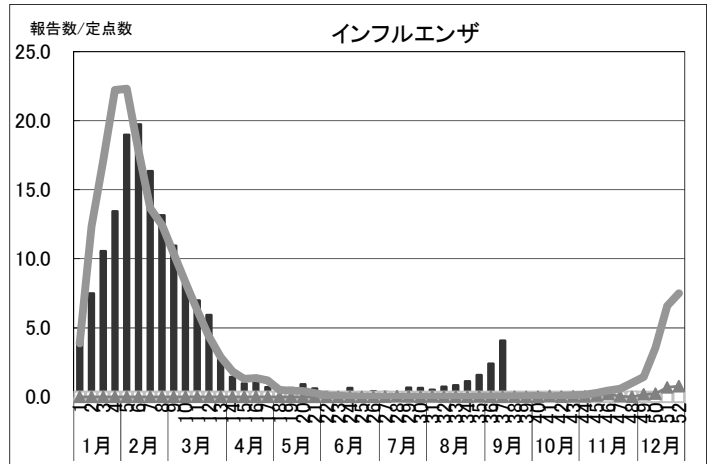
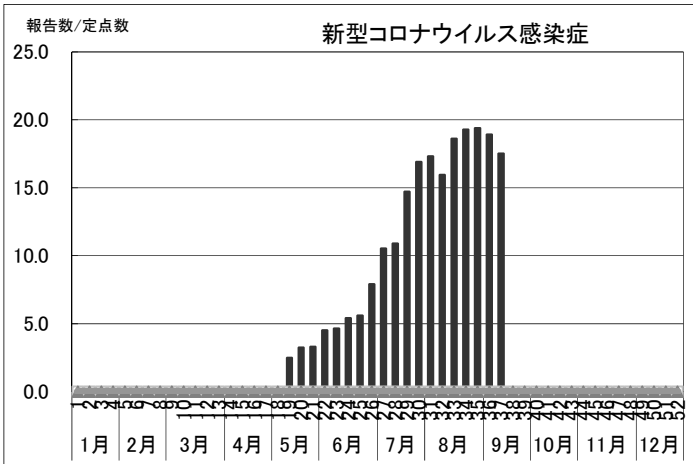
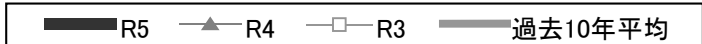
※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男			3	1	5	6	4	7	8	8	8	30	18	7	6	4	3	3	2	1	122	4763
	女		1	1	1	1	2	4	6	8	6	2	23	21	4	9	6	3	1	2	1	102	4063
新型コロナウイルス感染症	男	1	5	11	5	5	10	15	14	12	16	24	77	56	33	26	28	41	25	34	17	455	5573
	女	3	13	5	8	8	7	13	5	18	20	14	65	49	32	41	61	43	41	44	18	508	6360
RSウイルス感染症	男	1		1																		2	1053
	女	2		1						1												4	903
咽頭結膜熱	男		2	6	8	5	5	11	3					1								44	402
	女		3	5	17	11	6	6	2	3												54	349
A群溶連菌咽頭炎	男		1	3	4	7	9	17	7	5	7	4	4	2								70	854
	女			2	2	3	14	8	7	2	2	5	9		2							56	672
感染性胃腸炎	男	2	2	10	3	6	1	6	3	4	3	1	8	1	8							58	3383
	女	2	6	7	7	4	4	7	2	1	1		7	1	6							55	2778
水痘	男												3									3	63
	女											1										1	38
手足口病	男			6	2																	8	213
	女			2	3																	5	152
伝染性紅斑	男																						5
突発性発しん	男			2																		2	188
ヘルパンギーナ	男		1	1				1				1										4	858
流行性耳下腺炎	男		2		1	1	1	2														7	709
急性出血性結膜炎	男																						3
流行性角結膜炎	男																			1		1	87
細菌性髄膜炎	男																						3
無菌性髄膜炎	男																						5
マイコプラズマ肺炎	男																						3
クラミジア肺炎	男																						2
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1
	女																						1

◆注目疾患の動向◆ 全て定点当たり報告数



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 5 年 8 月

性感染症定点数	奈良県		中部		南部		上段：報告数 (下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数													累計は、2023年1月からの累計					
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
性器クラミジア感染症	29 (2.64)	6 (2.00)	15 (5.00)	2 (1.00)	6 (2.00)	...	男					1	6	2	3	3	1	1					1	18	75
						女					1	5	3	2										11	102
性器ヘルペス	6 (0.55)	2 (0.67)		1 (0.50)	3 (1.00)	...	男								2	2		1	1					6	8
						女																		1	30
尖圭コンジローマ	3 (0.27)		2 (0.67)		1 (0.33)	...	男											1	1					2	13
						女					1													1	11
淋菌感染症	3 (0.27)	1 (0.33)	2 (0.67)			...	男					2				1								3	36
						女																			7
基幹定点数	6	1	2	1	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	27 (4.50)	4 (4.00)	5 (2.50)	6 (6.00)	12 (12.00)	男															1	1	14	16	145
						女							1		1								7	11	73
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	3 (0.50)	2 (2.00)	1 (0.50)			男																	1	1	13
						女																	2	2	9
薬剤耐性緑膿菌感染症						男																			
						女																			

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

